

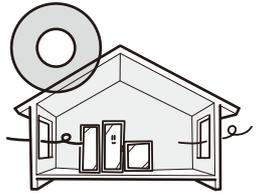


LIXIL 樹脂サッシ取扱い上のお願い

■樹脂は、アルミに比べ変形・破損しやすいため、取扱いにおいては下記をお守りください。

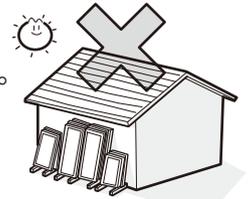
保管について

- サッシ（梱包品・完成品とも）は直射日光を避け、建物内の風通しのよい場所に保管してください。
- 樹脂は熱により変形するおそれがありますので、炎天下の屋外に放置しないでください。



運搬について

- 車で運搬する場合は、ダンボールなどを下に敷いてください。
又、ロープ掛けする場合は樹脂型材にロープが直接あたらないようにしてください。
- 運搬に使用する馬台にゴムの養生がしてある場合は、樹脂型材がゴムに直接あたらないよう、ダンボールなどをはさんでください。
直接あたるとくっついたり跡がついたりするおそれがあります。

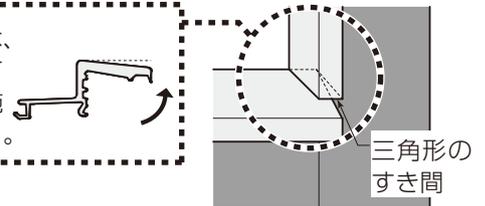


重要

■施工上のお願い【アングル部および額縁施工要領】

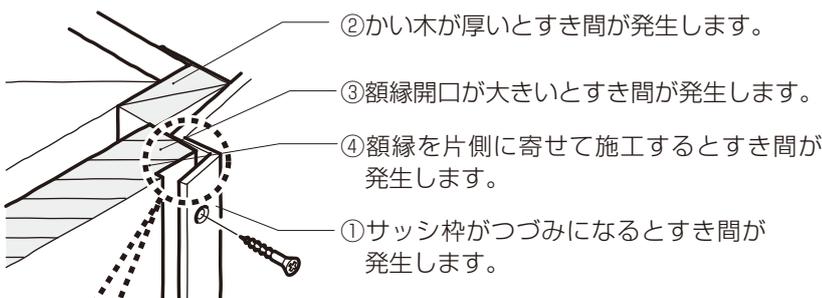
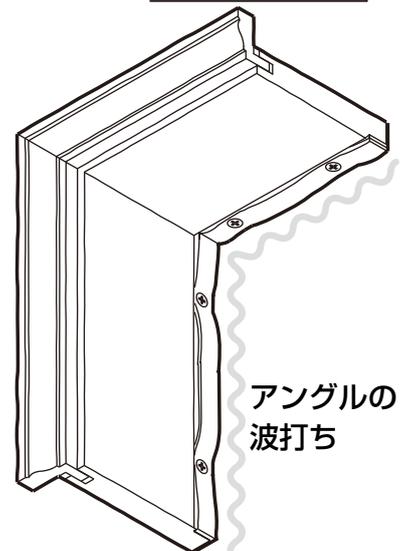
- この製品はアングルの波打ちを防止するため、アングルを窓枠側に若干倒してあります。窓枠施工前は三角形のすき間が発生している場合がありますが、窓枠を施工すればきれいに仕上がります。

※額縁施工の際には、アングルを立て起こすように施工してください。



1 額縁とアングルの間にすき間がないようにしてください。

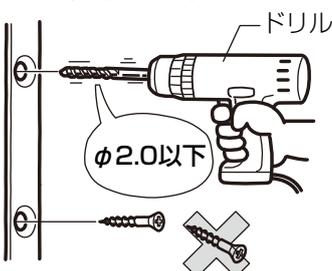
- ①サッシ枠がつづみにならないように施工してください。
- ②かい木は、開口部とサッシの間にちょうど入る厚さにしてください。
- ③額縁開口が大きく額縁とアングルの間にすき間が発生する場合は額縁を切詰めしてください。
- ④左右のチリが均等になるように額縁を施工してください。



※アングルねじを打つ前にすき間がないようにしてください。

※額縁とアングルの間にすき間がある状態のままねじを打つと、アングルが波打ち現象となります。

2 アングルねじはまっすぐにねじ込んでください。



※φ2.0mm以下のドリルで下穴をあけてください。ねじをまっすぐに打込んでください。

3 アングルねじの締めすぎに注意してください。

※型材が変形などおこさない程度に締付けしてください。

4 窓枠を現場採寸により取付ける場合、アングルの倒れ込みを考慮して採寸してください。

※波打ちを防止するため、アングルを窓枠側に若干倒してあります。アングルを立て起こすように採寸してください。（上下枠アングルは縦枠アングルに押付けた状態で採寸してください。）